



第23回は、【脳検診】について考えてみたいと思います。

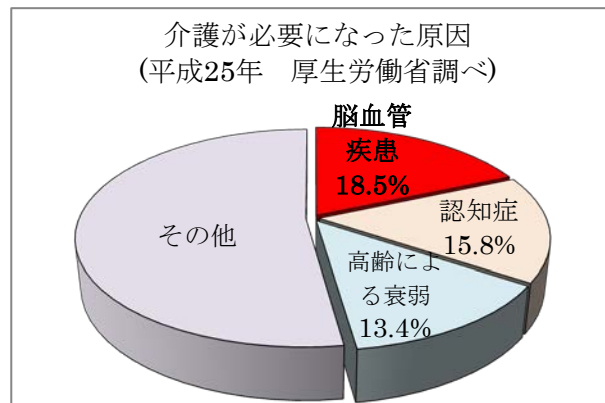


脳血管疾患(脳梗塞・脳出血など)は日本人の死因第4位であると同時に寝たきり原因第1位にもなっています。そうした脳血管疾患や脳腫瘍など、脳の病気を見つけるために受ける【脳検診】が今回のテーマです。

脳血管疾患は寝たきり原因第1位

脳血管疾患は手足の麻痺など重い後遺症を残したり、認知症の原因ともなりえます。また、これにより長期間の介護を要する状態になることは「生活の質」の低下させることに繋がります。健康寿命を延ばすためには、こうした疾患に少しでも早く気づき対応していくことも重要です。

*健康寿命とは…日常的に介護を必要としないで自立した生活を送れる状態のこと



脳検診の良いところ

脳の病気の多くは発症する前には自覚症状がないため、突然の発症につながることも少なくありません。脳検診を利用すると、そうした自覚症状のない状態での脳の病気が発見できたり、早期に脳血管疾患のリスクに気がつくことで、生活習慣を改善し予防に努めることもできます。脳検診を活用して寝たきりを予防しましょう。

当院で実施している脳検診の紹介

頭部MRI/MRA検査→MRIという、電波と強力な磁石の力を利用して行う検査で、放射線被ばくの心配がありません。



☆脳の断面を画像化する断層撮影がMRI検査です。

☆脳の血管の様子を画像で映し出す血管撮影がMRA検査です。

頸動脈超音波検査→超音波の機械を使って、首の部分にゼリーを塗りプローブを当てて検査をします。首から脳につながる総頸動脈の血管の厚みや硬さをみる検査です。



*希望に応じて後日専門医からの結果説明も行っており(予約制)、MR画像を見ながら説明を聞くことが可能です。

こんな人にお勧めです

40歳以上の人や、脳卒中の家族歴がある人、高血圧・高血糖・脂質代謝異常症・肥満・喫煙などの危険因子を有する人にお勧めです。

※閉所恐怖症、ペースメーカーの装着など、場合によってはMR検査に適さない場合もあります。

※当院健診では、「大腸・胃カメラコース」と一緒にご予約することができません。

健康診断で脳検診をご希望される場合は健診センターまでお問い合わせください。

